

# PORTABLE FISH FINDER

## NAKI8850

ポータブル魚群探知機 NAKI8850

日本語取扱説明書

※本書は大切に保管して下さい。



FIND FISH BEFORE YOU START...

## はじめにお読み下さい

この度は「ポータブル魚群探知機 NAKI8850」をお買い求め下さいましてありがとうございます。製品を正しくご使用いただくためにご使用前に必ず本書をお読み下さい。また、大切に保管して下さい。

### 【製品内容】

※万が一部品に不足、破損等の不備があった場合は弊社までご連絡下さい。

(有)海遊社 E-mailアドレス:[info@kai-you.com](mailto:info@kai-you.com) TEL:0557-68-3456



### ！) ご注意下さい

- ・ 分解解体しないでください。
- ・ 6歳以下のお子様のご使用になる際は必ず保護者の方が同伴してください。
- ・ **本体に防水機能はありません。** 本体・ケーブルの差込口・ケーブルに付いている差込プラグに水がかからないようにしてください。雨天でのご使用も避けてください。

## 【製品仕様】

本体サイズ	(約) 120 mm × 55 mm × 23 mm
モニターサイズ	(約) 53 mm × 28 mm
電源	単四形アルカリ乾電池 × 4
電池寿命	(約) 80 時間 ※連続使用の場合
測深深度	148ft (約 45mまで)
深度表示	フィート/メートル 切替可能
作動温度範囲	14F~122F (-10°C~50°C)
温度表示	F/°C 切替可能
バックライト	ON/OFF/AUTO
アラーム	FISH/SHALLOW(浅瀬) アラーム
水質切替	Fresh(淡水)/Salt(塩水) 切替可能

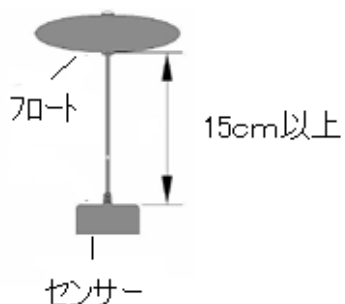
## 【ご使用になる前に】



①本体背側の電池ボックスのネジをコインなどで外します。  
ふたをスライドさせ、単四形アルカリ乾電池 4 本を挿入し、ふたをスライさせて閉じて、ネジをしっかりと締めなおします。



②センサーのコードの先端のプラグを、本体の右上(モニターを手前にして)のソケットに差込みます。  
外れないようにしっかりと差し込んでください。



③フロート中央部のゴム製のストッパー(ラバーストッパー)を外しフロートからセンサーまでの距離を約 15cm以上あけて調節し、再度ストッパーをはめ込んでください。  
ストッパーは外れないようにしっかりとめ込んでください。

## 1、センサーの使用法

### 【基本的な使用方法】

本体の電源を入れ、フロート・センサーをゆっくりと水中に投下します。  
投下する際はケーブルに絡まりが無いこと確認して、必ずセンサーを持って投下してください。

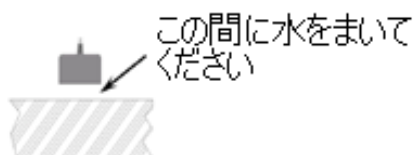


### ！) ご注意ください

- ・ ケーブルを振りながら投入するとセンサーが故障する恐れがございますので おやめください。
- ・ 図のようにケーブルが水中でたるんでしまった場合、余分なケーブルは手繰り寄せ水中に沈まないよう注意してください。
- ・ 回収する際、ケーブルがからまったり引っかかったりした場合は無理に引っ張らず、簡単に回収できる状態にしてからケーブルを手繰りよせて下さい。

### 【氷上での使用方法】

ごく少量の水を氷の表面にまき、そのままセンサーをのせセンサーと氷の表面を凍らせてくっつけた状態にしてください。



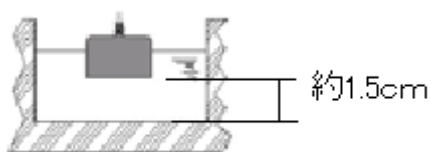
### ！) ご注意ください

- ・ センサーの下に気泡があった場合センサーは正常に作動しません。

氷から取り外す際はセンサーを軽く叩き、その振動で外すようにしてください。  
鈍器で叩いたり強い衝撃を与えないでください。

センサーが作動しない場合、別の場所でご使用になるか、氷に穴をあけて水中にセンサーを投下してご使用ください。

## 【ボートでの使用方法】



①イケース内に水をため、図のようにセンサーの下部から船底までが約 1.5cmの間隔があくようにセットしてください。

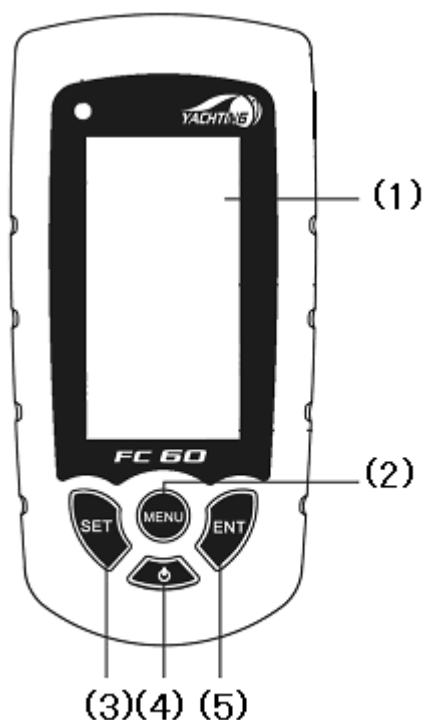


②水を入れたポリ袋にセンサーを入れ、①同様にセンサーの下部から船底までが約 1.5cmの間隔があくように船にセットしてください。

**※船底が単板の場合に限ります。**

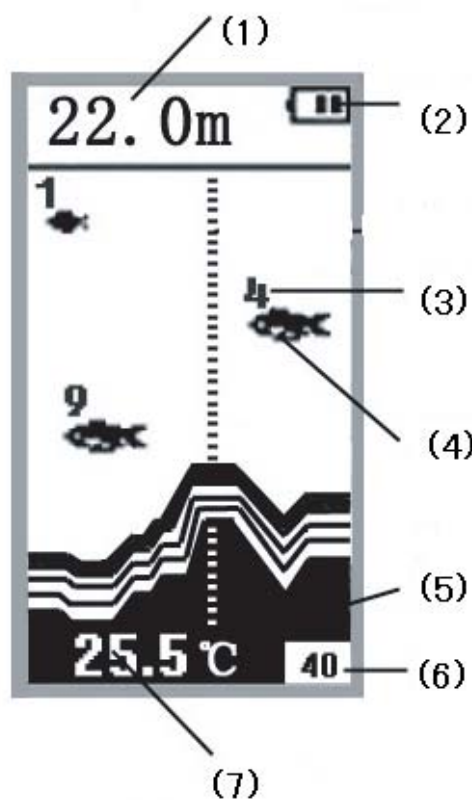
※船体の材質は無垢のグラスファイバーおよび 3mm以下のアルミニウムの船体で、船底に木のフローアーや合成樹脂のフローアーがないものに限ります。

## 2、本体の名称とモニターの表示



### 本体の名称

- (1) バックライト付きモニター
- (2) メニューボタン・・・メニューが切り替わります。
- (3) セットボタン・・・項目の選択ができます。
- (4) 電源ボタン・・・ON/OFF:3秒長押し  
※電源OFF時6秒長押し:シミュレーションモード
- (5) エンターボタン・・・セットボタンで機能を選択した後、決定します



### モニター表示

- (1) 水深表示
- (2) バッテリー残量
- (3) 魚群の深度(0~9段階)  
水深を10分割し、何段階目に魚がいるか表示しています。(22.0mの4段階なので  $22.0 \times 4 / 10 = 8.8$  ※水深8.8mあたりに魚がいます)
- (4) 魚アイコン  
Fish Identify モードON時:魚群反応があった場合表示されます。
- (5) 水底グラフィック  
水底のイメージをグラフィックで表しています。実際の水底の形状を表しているわけではありません。
- (6) 測深範囲表示
- (7) 水温表示  
センサーの周囲の水温が表示されます。

### 3、機能と設定方法

#### 【機能設定】

基本操作 : **SET**ボタンで選択し、**ENT**ボタンで決定します。  
次項目へ移る場合は**MENU**ボタン押ししてください。

- **Fish Identify**・・・**SET**ボタンでON/OFF選択→**ENT**ボタンで決定



**ON**: 魚群のみを感知して魚型アイコンで表示します。(前頁の**モニター表示**の図をご参考下さい。)

**OFF**: 魚に限らず音波に反応する全ての物体を感知して、アーチ型アイコンで表示します。(左の図をご参考下さい。)

- **Fish Alarm**・・・魚群探知時、アイコン表示と一緒にアラームでお知らせします。

**SET**ボタンでON/OFF選択→**ENT**ボタンで決定

- **Shallow Alarm**・・・設定した深度より浅くなるとアラームが鳴ります。

**SET**ボタンで数値が上がり、**ENT**ボタンで下がります。

アラーム不要の際は数値を 0 に設定して下さい。

- **Senc.**・・・魚群探知の際の感度を調整します。

**SET**ボタンで High/Low(高/低)を選択し**ENT**ボタンで決定

High: 水中が濁っていたり汚れていたりするとき・深い位置の魚を探するとき

Low: 深さが 5m以内の位置の魚を探するとき

- **Back Light**・・・バックライトを調節します。

**SET**ボタンでOff/Auto 選択→**ENT**ボタンで決定

On: 常時ライトが点灯します。

Off: いずれかの操作ボタンを押すと 3 秒間ライトが点灯します。

Auto: 周囲が暗い時常時弱い光で点灯します。

魚を探知した際や、いずれかの操作ボタンを押すと、明るくライトが点灯します。

※Power Save 機能が Off の状態です。

- **Depth Unit**・・・深度表示の単位が切り替えられます。  
SETボタンでm(メートル)/ft(フィート)を選択→ENTボタンで決定
- **Display Contrast**・・・モニターのコントラストを調整します。60～85%間で調節可能です。  
SETボタンで数値をあげ、ENTボタンで下がります。
- **Power Save**・・・電池の消費エネルギーを節約します。  
SETボタンで On/Off →ENTボタンで決定  
On: 消費エネルギーを節約します。  
Back Light 機能が On の場合でもバックライトは常時点灯せず  
一定時間(約 9 秒)で点灯・消灯を繰り返します。  
消灯中にいずれかのボタンを押すと約 15 秒間点灯します。  
Off: 通常モードです。
- **Temp.Unit**・・・温度表示の単位が切り替えられます。  
SETボタンで°C(摂氏)/F(華氏)を選択→ENTボタンで決定
- **Water Envi.**・・・水質に合わせて切り替えられます。  
SETボタンで Fresh(淡水)/Salt(塩水)を選択→ENTボタンで決定
- **Default Setting**・・・機能をすべて初期設定に戻せます。  
SETボタンで Yes/No を選択→ENTボタンで決定

機能設定(メニューモード)がすべて終了すると自動的に魚探モードに切り替わります。

#### 【シミュレーションモード】

電源が OFF の時、電源ボタンを約 6 秒間長押しすると切り替わります。  
ご使用前に一度どのような画面か確認されることをお勧めします。



#### 4、メンテナンス

ご使用后センサーとケーブルを真水で洗い乾燥させてください。

ケーブル先端のプラグを濡らさぬようご注意ください。

探知機本体は水分を含ませた布を固く絞って、汚れをふき取るようにしてください。

**本体に防水機能はございませんので絶対に水洗いしないでください。**

センサー及び本体は高温、多湿、直射日光をさけて保管して下さい。

ご使用後は電池を取り除いて保管して下さい。

保 証 書			
お 買 い 上 げ 日		シリアルNo.	
年		月	日
お客様記入	住 所		
	氏 名		
	電 話		
お店記入	住 所		
	氏 名		
	電 話		

※ 記入もれがないかお確かめ下さい。

●自然発生の故障に対して半年間の新品交換を行います。

故障と思われる場合は当社にお問合せ下さい。

(有)海遊社 TEL:0557-68-3456 E-mail:info@kai-you.com

営業時間：午前9時～午後6時 月曜定休

—無断で本書を複写、複製する事を禁止します。—